



# 白山愛児園が設立された経緯

白山まちづくり協議会 会長 伊東紘

## 1、設立までの経緯

### (1) 白山小・中学校の統廃合

2006年、川崎市は児童生徒数の減少を理由に、グリーンタウン内にあつた市立白山小と市立王禅寺小を、同白山中学校と同王禅寺中学校を統合することにした。

同年11月に教育委員会主導で、学校の統合に伴う諸問題を検討し、統合を円滑に進めるため、保護者、地域住民、学校、教育委員会の代表者による、統合についての準備委員会が設置された。

この統合準備委員会の役目は、あくまでも統合を円滑に進めることだけを目的にしていたため、統廃合後の白山小・中学校の跡地に関しては一切触れられていなかった。

2007年6月、白山小・中学校の施設利用団体の主要メンバーから、統合後の跡地について従来通りの利用が保障されるのかとの懸念が出され、地域の自治会のメンバーを入れて、公立の小中学校の統合が及ぼす地域への影響全般について協議する場を持った。

この時点では既に川崎市と中学校区内のPTAとの間で、統合を前提とした話し合いが進んでいたため、地域として統合そのものに意見をさしはさむ余地は無かつたが、跡地の利用と活用については地域の責任で解決することにして、地域住民主体の検討する組織の立ち上げを決めた。

2007年7月のグリーンタウン連絡協議会に、跡地利用に関する検討組織「白山地区学校跡地利用検討委員会」の立ち上げを提案し、活動のための予算も含めて承認された。

### (2) 川崎市との協議

当初統合に関する行政の窓口は川崎市教育委員会にあつたので、2007年8月に跡地利用検討委員会の三役が市教委に出向き、以下の申し入れを行つた。

- ① 設立以来地域住民に親しまれた学校施設は、そのまま地域住民の生活・スポーツ・文化の発展のために活用したい。
- ② 公立の小・中学校は地域住民の災害時避難場所としての重要な役割も担っているので、行政としても適切な対応を行うよう願いたい。

その後、川崎市は統合問題と跡地問題を切り離し、跡地の利用と活用についての折衝窓口は総合企画局となり、以降、地域と川崎市との話し合いの道が敷かれた。

都市計画法と建築基準法の一団地認定で開発されたグリーンタウンの特性から、川崎市も市の財産である学校跡地の利用と活用については、地域との協議は避けられず、2008年10月の第1回白山小・中学校跡地活用に関する地域協議会で、中学校跡地を福祉ゾーン、小学校跡地を芸術・文化ゾーンとして再活用することを示し、更に中学校跡地については、福祉ゾーンの内容として老人福祉施設と児童養護施設の二施設の設置を提案してきた。

さらに、2010年2月には導入される施設の設置にかかる個別の地域協議が設けられ、児童福祉施設についてはまず、児童養護施設や児童福祉行政への理解を深めるための「児童福祉施設に関する地域協議」を立ち上げ、2011年3月まで11回にわたる協議を重ねた。協議会の冒頭、児童虐待を受けた子どもたちの受け入れ施設が不足し、川崎市以外の市町村数か所の施設に委託しているなど、川崎市として施設設置が喫緊の課題であるとの説明を受けて、我々の認識もこの施設の社会的要請が強いことを改めて認識した。この地域協議と並行して、地域協議に参加するメンバーを中心に、2010年5月に児童養護施設としては先進的な事例として紹介されている立川市の至誠学園を、2011年1月には地元の川崎愛児園の施設を見学し、児童養護の実態や養護施設の現状並びに問題点などの理解を深めることに努めた。

また、グリーンタウン連絡協議会（以下G連協）のバックアップを受けて、2011年3月には、各街区の住民を始めPTAのメンバーを対象に、G連協主催による「児童福祉施設に関する地域協議の内容についての地域への報

「告会」を開催し、川崎市との協議の内容と経過について報告をするなど、地域住民の理解を深める努力を行った。

同時に、定期的に開催されるG連協の会議へ、地域協議の詳細について報告し、意思統一を図り、更に現在も継続している「まちづくりニュース」の適時の発行により、グリーンタウンの全住民に対して、総合児童福祉施設についての理解を広めていった。

2011年7月、川崎市は今までの地域協議を踏まえて「(仮称) 北部

総合児童福祉施設整備基本計画」を提案、そのための地域協議の場として

「(仮称) 北部総合児童福祉施設に関する地域協議」を新たに立ち上げ、同

年7月と10月の2回開かれた地域協議の議論を経て、現在の愛児園の元になる基本設計について合意をみた。

さらに2011年11月からは「(仮称) 北部総合児童福祉施設整備基本計画」をもとに、施設運営法人の募集、通学対象の小・中学校の受け入れ、施設建設、地域との連携など多岐に亘る協議を9回にわたって行い、2014年3月に今後の方向性も大筋で合意して地域協議は終了した。この間に川崎市の公募に応じた施設運営法人が川崎愛児園に決まり、途中から協議に参加した。

また、2012年2月この地域で長年活動していた「私設ゆりがおか児童図書館」の閉館を知り、児童養護施設にこの図書館を併設するよう川崎市に強く要請し、同時に図書館オーナーと図書館の運営を支えていたボランティア団体「ゆりの子虹の会」を交え、受け入れ先の社会福祉法人とも協議を重ねたうえ、総数8千冊の蔵書を受け入れることが決まった。

当初川崎市は同様の施設にそれまでにない児童図書館の設置については、既に建物の基本設計も進められていたので否定的であった。

しかし、日本一の総合児童福祉施設を作ることで合意した川崎市は、児童図書館の機能を「日本一」の一つと位置付ける私たちの主張を受け入れて、最終的には協力的な施策を講じるようになった。

### (3) 地域協議並びにグリーンタウンでの議論の主な内容

① 地域協議会の中では出された意見や疑問は、極端なものは別として児童養護の実態を詳しく知らないことから来るものが殆どであった。

② 特に児童虐待が社会的な問題としてクローズアップされた時期でもあったことから、ネガティブな情報ばかりが先行していた。

例えば

a、虐待で心に傷を負っているから性格が悪い。

b、万引きをする。

c、学力が低い。

d、暴力をふるう。

e、虐待をする親がこの地域をウロウロする。

f、高学歴高収入の人が住む地域で、養護施設で育つ児童が可哀そだ。

g、このような施設が建つと地価が下がる。

h、新しくこの地域に住もうとする人が居なくなる。

・・・など。

③ 中でも就学児童を抱えるPTAから施設設置に対する反対や疑問が根強く、一部住民のまちづくり協議会や川崎市に対する執拗な嫌がらせとともにれる反対行動が続いた。

④ また、PTAからは、児童養護施設ではなく「こども園」の設置を提案してきた。

#### (4) 児童養護施設の設置を合意するに至った。ポイント

① 川崎市が提示した(仮称) 北部総合児童福祉施設整備基本計画(案)の施設整備の基本的な考え方の中で、次の三つの理念を持った総合的な児童福祉施設を整備することがハッキリ謳われた。

a、要保護児童の生活の場と健全な成長・発達の保証

b、魅力あるまちづくりに資する地域「ミユーティの核

c、地域の子育て支援に関わる取り組みの推進

② 上記に加えて、地域協議の場で「川崎市は引き続き地域住民の不安や疑問

を払しょくする努力をすること」、「地域に開かれた児童福祉施設にすること」、「日本一の児童福祉施設を作る努力をすること」が、地域と川崎市の間で確認された。

(3)児童図書館の移設並びに児童家庭支援センターの併設により、入所児童のみならず地域の児童にも意義のある総合児童福祉施設となることが、地域協議を重ねる中で理解されていった。

(4)地域協議会に参加する委員が、至誠学園など施設見学で得た情報や知識で、児童養護に対する見方や考え方が改められた。(自分の子どもと大して変わらない)

(5)当時の中学校々長の「養護施設に入所する児童が一人や二人入学したから、この学校がガタガタするような学校運営はしていない」との教育現場からの力強い発言があった。

(6)白山小・中学校のPTA会長は、川崎市の方針に理解を示していた。

(7)特筆すべきことは、川崎市が策定した(仮称)北部総合児童福祉施設整備基本計画(案)は、地域協議の場で我々が強く要望したa、地域の子育て支援に資する施設であること、白山小・中学校を統合する際に掲げられた、魅力あるまちづくりに資する地域のコミュニティの核となる施設であることが盛り込まれ、川崎市の児童福祉施設としては初めて、児童養護・地域交流・子育て支援の三つの機能を備えた「総合」と名の付く児童福祉施設の施策に結実したことだ。

この施策はその後2014年川崎区に設立された総合児童福祉施設「すまいる」にも適用され、白山愛児園の姉妹施設の川崎愛児園も、2016年5月の建て替えを機に、三つの機能を備えた総合児童福祉施設に衣替えし、中原区に設立されていた「新日本学園」も同様の施設に改編され、地域協議の場で我々が提案したことが、その後の川崎市の児童福祉政策に活かされるようになつた。

## 2、白山地域と白山愛児園のつながり

### (1) 白山愛児園運営協議会

白山まちづくり協議会々長が当運営協議会の会長に就き、別紙の構成メンバーにより2ヶ月に一度の協議会を開催し、児童養護の現状と児童家庭支援センター並びに地域交流スペースの活動について、愛児園から報告を受け協議を行つてている。川崎市の児童福祉行政に対する意見も、この協議会の中で議論しキチンと注文を付けている。

### (2) はぐさん児童家庭支援センター(地域子育て支援施設)

2014年4月に開設した「こどもと家庭のための専門相談機関」で、子育ての悩みなど、児童虐待を未然に防ぐ取り組みで、専門のスタッフが対応していく、地域にも役立つ機能である。

利用件数は年々増加傾向にあるが、グリーンタウン住民の利用は少ない。

### (3) 地域交流スペース

現在、「白山子ども図書館ほんの森」が活動拠点にしていて、月一回の子ども向けのイベントや毎週火曜日と第一、第四土曜日に本の読み聞かせなどの活動をしている。愛児園入所児童と地域の子供の交流の場にもなっている。その他、地域のスポーツ団体が打ち合わせの会場に利用、ヨガサークルの利用などがある。

### (4) 白山地域との交流

白山愛児園の行つ愛児園祭りや七夕の行事への積極的な参加と支援のほか、グリーンタウン連絡協議会が主催する8月の白山納涼祭、12月の駅伝大会、3月のソフトボール大会には毎年愛児園の児童と職員が参加している。また毎年季節ごとに行われるアカシア街区のお祭りとタケノコ堀り、けやき街区の子供そば打ちと焼き芋とクリスマス点灯式、ボプラ街区のお祭りなど、街区ごとの行事には必ず招くことにして、地域との交流は非常に盛んだ。

## (5) 地域への広報活動

愛児園に関する情報は、年3～4回発行する「まちづくりニュース」によりグリーンタウン全街区に、また街区選出のまちづくり理事によるそれぞれの自治会や管理組合での報告などで、愛児園の現状はグリーンタウン全住民のほか、周辺住民にも周知を図る努力がされている。

## (6) 白山愛児園の設置後

白山愛児園を導入するにあたり、川崎市が設置した地域協議の場で、地域としての不安や問題点など納得のいくまで議論したこと。更に川崎市や社会福祉法人との協議を重ねて「日本一の総合児童福祉施設を設置する」という合意形成がなされたこと。合意の中に地域のまちづくりに資する施設にすることも謳われたことなどが、その後の地域と白山愛児園の協働の礎になった。

また、児童図書館の設置に関しては、川崎市の担当課長の協力も大きくなり、更に図書の保管場所を提供してくれた特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人の協力も見逃せない。

日本の各地で児童養護施設の建設が、地域住民の反対でどん挫したり断念する事態が起つていて、白山地区の取り組みは全国的にも注目され、厚労省から担当課長が視察に来たり、児童養護の研究者の取材対象にもなった。

当協議会と地域との地道な取り組みが、一定の成果を生んでいる。

また、入所児童が通学・通園する保育園や小中学校との連携は密に行われ、入所児童も地域に溶け込んでいる。

## 3、法人の概要（2021年11月末現在）

法人名：社会福祉法人川崎愛児園 理事長：白戸 隆

設立：1976年2月24日

施設名：（児童養護施設）川崎愛児園【理事・施設長白戸 隆】 宮前区馬絹

## 4、参考資料

- 白山愛児園運営協議会の構成メンバー
- 一般社団法人白山まちづくり協議会 会長
- 一般社団法人白山まちづくり協議会 事務局長
- 一般社団法人白山まちづくり協議会 愛児園担当理事
- 新百合ヶ丘自治会 自主防災組織本部長 元会長
- 柿生第1地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員
- 虹の会（児童図書館）代表
- 王禅寺中央小学校 校長
- 王禅寺中央中学校 校長
- 王禅寺中央中学校 区域教育会議議長
- 川崎市こども未来局 こども支援部 こども保健福祉課長
- 川崎市麻生区 地域みまもり支援センター 課長
- 総合児童福祉施設 白山愛児園 施設長
- 総合児童福祉施設 白山愛児園 地域コーディネーター

定員 42名（1977年8月）

（地域小規模児童養護施設）・野川つくしホーム 6名（2008年4月）  
・野川すみれホーム 6名（2009年4月）

・生田あやめホーム 6名（2010年6月）  
（川崎児童自立援助ホーム）・大志 6名（2009年7月）

（児童家庭支援センター） まぎぬ児童家庭支援センター（2016年5月）

\*地域協議の対象となつた施設

（児童養護施設）白山愛児園【理事・施設長 霜倉博文】 麻生区白山

定員 30名（2014年4月）

（地域小規模児童養護施設）・結 6名（2017年6月）  
（　　）・紺 6名（2021年4月）

（児童家庭支援センター）はぐさん児童家庭支援センター（2014年4月）  
地域交流スペース（2014年4月）

○書きは施設の開設年月

心理士



三谷 英子

白山愛児園は2014年に開設され、今年度で11年目を迎えました。子どもたちは失敗をすること

も多々あります、地域の多くの皆様に支えて頂きながら、お陰様で元気で健康な生活を送ることができます。

うちの子どもと同じクラスなんですよ。」と話しかけてくださったり、「かわいいわね。」と微笑みながら声をかけてくださったり等、皆様が子どもたちを日頃からあたたかく見守つてくださっていることを色々な場面で感じております。

る感覚を得ながら『自分は大切にされている』と感じたり、その場の雰囲気等に流されることなく『何が良くて、何が悪いのか』、『自分はこれで大丈夫』という感覚を獲得しなおし、様々な場面において自身で判断し行動できるようになっていくでしょう。

東百合丘町会納涼盆踊り大会にて



白山愛児園まつり

保育士



角田涼香

入職して10年目を迎え、改めて振り返ってみようと思います。

だり、地域の行事に参加させて頂いたりと様々です。逆に、地域の皆様が子どもたちのために施設に出席していくくださり行事に参加していくくださったり、ご寄付を頂戴したりと、様々なかたちで多くの方々に支えて頂いていることを実感しております。

日常的な場面でも、犬の散歩中に子どもたちが犬に触れることを優

園で遊んでいると「○○ちゃんね、

このような関係性や環境を糧として、子どもたちは安全で安心でき

せん。今後ともご指導ご鞭撻の程、  
よろしくお願ひいたします。

キュウリを入れてはいけないこと。子どもたちは「おいしいー！」

と言つて何でも食べてくれました。保育士ですが、工作も手芸も苦手です。なのでクリスマス会では黄色の全身タイツを着て踊ることにしました。

2年目、3年目と仕事に慣れ始め、料理も上達しました。宿直明けの日には、生卵を「ミニ箱の上で割り、殻をお皿に入れたことがあります。

クリスマス会では、白い全身タイツを着て、白馬の被り物で踊りました。この年の幼稚園行事で知ったアキレスケンタウロスを真似しました。

4年目。担当ユニットが2階から3階に引っ越しました。毎日、幼稚園や買い物から帰園するときには、愛児園前の坂を上り、園舎の階段を全て上り、子どもとともにへ口へ口になっていました。

クリスマス会では魔法使いを演じました。なぜか、コートの下に全身タイツを着ました。

5年目。私事ですが入籍しました。結婚式を挙げないことを知った園長先生は、サプライズで施設

行事のキャンプ中に結婚式を計画してくれました。短パンにビーチサンダルで、施設の養護目標に沿つて誓いをたてました。子どもたちからは今でも「海で結婚式したよね!」「ブーケ投げたよね!」と言われます。

この年のクリスマス会では全身タイツを着ませんでした。

6年目。6月から産休に入りました。全身タイツは黒・黄色・白を持っていたので、同期のみんなには「いつでも貸せる」と話しました。

7年目。8月に育休から復帰しました。コロナ禍で、今まで勤務した5年間とは違う流れで日々が進んでいました。

施設行事も実施方法が変わり、

初めてのオンラインでのクリスマス会でした。動画を撮ることになり、全身タイツではなく、白馬の被り物で参加しました。

8年目。時短勤務からフルタイムに変更しました。今から数年前のことなのに、どうやって

働いていたのか思い出せません。充実していたからなのか、産後の影響なのか?保育士と母親の両立は想像通り大変でした。

この年もクリスマス会は動画だったので、白馬の被り物を取る演出にしました。これは白馬の被り物からの卒業を意味しています。そして園長先生にサンバを踊つてもらいました。

9年目。初めてフリーの職員として後輩ができることになり、母親と仕事の両立についてたくさん語りました。その中で、自分の仕事をやりがいを感じ、子どもたちのためにさらに頑張ろうと思いました。なのでこの年のクリスマス会は平成で大人気だった某アイドルグループの曲で踊ろうと必死で練習し、踊り切りました。

児童養護施設職員は子どもの生活を支える仕事です。掃除に洗濯、料理、全身タイツに被り物、時には演じたり踊つたりもします。これは学校の授業でも、実習でも教えてもらえませんでした。どんな形であれ、子どもの生活を支える

ことが私たちの仕事です。これからも様々な形で子どもたちの生活を支えていきたいと思います。



# 新任職員



丸岡もも  
(まるおか もも)

私は幼いころに良くしてもらつた保育園の先生に憧れ、物心ついた時から保育士になりたいと思っていました。高校を卒業し保育士資格が取得できる専門学校に入学し、保育実習を行う中で保育園だけではなく施設でも保育士として働くことを知りました。

施設での実習を終え、少しでも施設にいる子どもたちの役に立ちたいと感じ白山愛児園に入職しました。入職してからは悩む事も多く初めて関わる子どもたちとのよう距離を縮めればいいのか対応に迷ったり、慣れない勤務体制で生活リズムがつかめなかつたり等大変な事も多くありました。そんな中で子どもたちからご飯を食べて「美味しいかったよ」と言つてもらえたことや「おはよう」「おやすみ」とあいさつを交わし合える当たり前の生活がとても幸せで、今までの自分がいかに周りに守られてきたのかを痛感し成長しなくては子どもたちと対等に向き合うことができないと焦りを覚えました。

先輩方の言葉かけや関わり方に注目し児童養護を学ぶうちに少しずつ子どもと関わる時間が充実してきました。今でも支援していく中で思うようにいかないこともあります、理解できなかつたこ

とや通じ合えなかつたことがお互いに分かれ合えたり、出来なかつたことができるようになつたりと、小さなことでも一緒に喜びを共有でき成長していく姿を見ることができるのはとても嬉しく、やりがいを感じています。

これからも笑顔を忘れず子どもたちと日々の生活を楽しみながら子どもたちの将来を見据え支援していくよう考え、日々の会話や関わり方を大切にしていきたいです。また、子どもたちの気持ちにしつかりと寄り添い受け入れることで、子どもたちにとって安心で安全な場となるような環境を整えられるような施設職員になっていきたいと思います。



梶野 遥風  
(かじの はるか)

つようになりました。また、大学2年生の時に白山愛児園での実習を通じて、保育士として関わるだけではなく、子ども一人一人の発達や家庭環境に合わせた支援が大切であることを学びました。これらの経験から、私は児童養護施設への就職を決めました。

実際に働いていく中で、沢山の壁にぶつかっています。自分の子どもへの関わり方はこれでいいのか、もっと良い声掛けができるのではないか等、自分の未熟さを日々痛感しています。失敗や大変なことばかりですが、それ以上に、子どもたちと遊ぶ時間や一緒にご飯を食べたりする時間、何気ない話をしている時間がとても楽しく、やりがいのあることです。そして、子ども達が成長し、少しずつ自信を取り戻していく過程を見守ることが大きな励みになっています。

私は、今年ディスティ・ショートステイのユニットに配属になった為、毎日異なる子どもがいる環境や子ども一人一人との関わり方に難しさを感じています。子どもが楽しく、安心・安全に生活ができる為にも、一人一人の気持ちに寄り添った関わり方をしていきます。また、子どもたちだけでなく、保護者の方々が安心して預けられるように支援を行っていきたいです。

まだまだ分からぬことだらけで、先輩方にも頼つてばかりですが、今後も学ぶ姿勢を忘れないで、子どもたちと共に自分自身も成長していきたいと思っています。

# 2024 年度



田辺 えりか  
(たなべえりか)

私は幼稚園教諭を目指すために、保育士免許と幼稚園教諭の資格が取れる大学へ進学しました。そこで学びの中で児童養護施設を知り興味を持ち始めました。二回目の実習で児童養護施設へ行き、子どもたちや職員の方と話をしたり遊んだことがきっかけとなり、今まで以上に自分らしく実習期間を終えることができたと感じ児童養護施設の職員を目指し始めました。

実際に児童養護施設で働いてみると楽しいと感じる瞬間や大変さを感じる瞬間も徐々に変化していきました。

入職してすぐは、一人で六人の子どもたちと対等に関わらなければいけないことに加え、日々の業務に追われており楽しみよりも大変さが勝っていました。当時は子どもたちの要望全てに応えてあげたいと思ひ込み、自分自身を追い詰めていたのだと思います。ある日、自分自身も力を抜いて子どもたちと関わろうと意識を変えて働いていた日がありました。すると自分自身の心も体もすごく楽になり子どもたちと一緒にになって一日を楽しみ切ることができ、それをきっかけに、大変さよりも楽しさを感じることが多くなつていったように思います。

私が児童養護施設で働きたいと思ったのは、小さい頃から友人や家族から子ども関係の仕事が向いていると言つて貰えることが多かったのがきっかけです。高校二年生の冬に児童虐待のニュースが大きく取り上げられ始め、親元を離れて暮らす子ども達がいる事を知りました。私自身も小さい頃から困っている時に地域の方や学童のスタッフ

困る事や自分自身のやるせなさに落胆することもありますが、日々子どもたちと遊んだりお菓子作りをするなどの日常に加え、ユニットごとの外出や外食、イベントなど楽しいことが大変さの倍以上にあることが今自分のやる気とモチベーションに繋がっているのだと考えます。

また日々仕事をする中で先輩職員の子どもの対応や声掛けの仕方を学び、私自身の理想の職員像が固まってきたように思います。働く中で子どもたちの意見を聞くことは入職当初から意識していましたが、それに加えその意見を何らかの形で反映したり実行したりできる行動力のある職員になりたいと思います。そして子どもにとつて居心地良く安心して暮らせる環境を整え提供できる職員を目指していきたいです。

実際に働いてみて大変なことは、自分一人ではやってあげられることに限界があります。また、食の好みが子どもそれ違い、子ども好みに合わせつつバランスの良い食事を作ることがとても大変だと感じています。嬉しかったことは、子どもと関わる中で少しずつ「さくらさんは話しやすい、さくらさんと○○したい」と言わることが多くなり、子どもから関わりを求めてくれることが多くなったことです。初めの頃は信頼関係を築けていない事も多くあり、子ども達との関わりについて悩んでいました

が、今では一緒にお菓子作りをしたり、生活のことや学校のこと等たくさん話したりと子ども達からの関わりが多くなりました。困った時に相談したい、一緒にいると楽しいと思ってもらえるような職員を目指して今後も学ぶ姿勢を忘れずに、子ども達が安心して生活できるようにサポートていきたいなと思います。



蓑田 さくら  
(みのだ さくら)

# 園の生活

幼稚園の男子ユニットです。体を動かす遊びや、虫取り、魚の観察等自然と触れ合う遊びが大好きです。遊びや行事を全力で楽しみ、様々なことを経験しながら、笑顔の絶えない賑やかな毎日を過ごしています。地域行事に積極的に参加し、たくさんの人と関わる中で、つながりを大切に出来るような人になつてほしいと考えています。良いところを見つけ合い、尊重し合えるユニットを目指しています。

幼稚園の男子ユニットです。園庭やバスケットコートで遊ぶ他に、近隣の公園に遊びに行く等、晴れていれば外で身体を動かして遊ぶことが大好きです。ユニット内ではペイントで遊ぶことに最近はまっていて、様々なペイント職員・こども同士で対戦しています。年齢差はありますけど仲の良いユニットです。これからもみんなで仲良く力を合わせて生活できていけるようなユニットづくりを目指しています。



小学生～中学生の男子ユニットです。体を動かす遊びや、虫取り、魚の観察等自然と触れ合う遊びが大好きです。遊びや行事を全力で楽しみ、様々なことを経験しながら、笑顔の絶えない賑やかな毎日を過ごしています。地域行事に積極的に参加し、たくさんの人と関わる中で、つながりを大切に出来るような人になつてほしいと考えています。良いところを見つけ合い、尊重し合えるユニットを目指しています。



幼稚園の女子ユニットです。料理や掃除、食事の配膳などのお手伝いを行ってくれる優しくて思いやりのある、女の子のユニットです。料理や掃除、食事の配膳などのお手伝いを行ってくれる優しくて思いやりのある子どもたちです。日中は外に出てボール遊びや鬼ごっこなど、体をたくさん動かして遊んでいます。最近は皆プロレスにはまっています。食事の際にはいつもプロレスラーの話題で盛り上がっています。そんな笑顔あふれるユニットです。



幼稚園の女子ユニットです。生活するホームです。結の子どもたちが好きなことは、砂場遊びをすること、switchのゲームをすること、映画を観ること、音楽を聴くこと、歌うこと、泳ぐこと、ご飯を食べること、スイーツを作ること等々：好きなことが沢山の、笑い声があふれたにぎやかなホームです！

近くの公園で月に1回行われる緑地活動に参加しています。地域の方々に見守っていただきながら、子どもたちが成長していることを感じます。



# 白山愛児



小学生～高校生の女の子のユニットです。小学生は外で元気よく遊んだり、中学生は部活動を頑張つたり。お洒落も大好きです。それぞれが好きなことをして過ごし、皆が揃うととても賑やかなユニットです。お菓子作りやご飯作りなどを楽しみながら積極的に行ってくれることもあります。

相手の気持ちを考えられる、思いやりのあるユニットを目指しています。

幼稚園～高校生の女の子のユニットです。小さい子はお絵描きや工作が好きで、様々な色を使って絵を描き、画用紙や段ボール等を使って色々なものを作っています。大きい子はお菓子作りやお洒落が好きで、お菓子やお洒落の研究をしています。年齢関係なく皆でお喋りやゲームをして楽しく過ごすこともあります。

挑戦することや学ぶこと、互いの気持ちを大切にできるユニットを目指しています。



保護者の方の疾病や育児疲れ、出張、入院、出産、介護などの理由で一時的にご家庭での養育が困難になった場合に、一定期間お子さんをお預かりする事業を担当するユニットです。2歳から小学6年生を対象に、ショートステイ（宿泊預かり）・デイステイ（日中預かり）を実施しています。また、里親支援の一環として、里親家庭の2歳から18歳のお子さんをお預かりする事業も担当しています。土日祝日は一日あたり10人程のお子さんが利用されています。元気いっぱいな職員が、お預かりするお子さんと一緒に沢山遊び、毎日笑顔の絶えないユニットです。

子ども達は学校から帰つてくると友人と公園で遊んだり、年齢の高い児童は部活やアルバイトに取り組む等各自の時間を充実させています。普段はゲームを行つたりと他愛もない会話をしながら楽しく過ごしています。子ども達が帰りたいと思えるようなあたたかいホームを作つています。



# 季節の行事



7月  
七夕



8月  
水泳大会



7月  
キャンプ



8月  
ソフトボール  
大会



2月  
節分

1月  
餅つき大会



1月  
マラソン大会



4月  
お花見  
バーベキュー



6月  
卓球大会



10月  
白山愛児園  
まつり



11月  
駅伝大会



12月  
クリスマス会



# の行事

『最近どう?』『大きくなったね!』  
そんな日常のやり取りがわたしたちの支えです!

東百合丘町会  
納涼盆踊り大会

東百合丘町会

わたあめを出店しました!  
水色とピンクのわたあめに  
皆さん喜んでくれました☆



毎年招待していただいています!

タケノコを掘ったり

竹串でBBQをしたり アカシアグリーンサポート 47

美味しいくて楽しいイベント!

タケノコ掘り



夜市

新ゆりグリーンプラザ商店会



馴染みの商店街が

夜市に変身!

こどもたちも毎年  
楽しみにしています。

アカシア夏まつり

アカシア自治会



2024年度 初出店!

ヨーヨー釣りとお菓子を担当。

大雨の中、大盛り上がりでした。

ポプラ祭  
白山ポプラ自治会



毎年お招きいただいています！

美味しい・楽しいが

盛りだくさんの秋祭りです♪



新ゆりグリーンタウン連絡協議会



グリーンタウン  
駅伝大会



人と繋がるこの地域で  
こどもも職員も成長しています

# 地域

さつき第一もちつき大会  
さつき第一管理組合



5年ぶりに開催した

もちつき大会！

おもちも焼き芋も美味しかったです♪



だるま市  
麻生不動院



関東の納めのだるま市。  
毎年多くの人が訪れます。  
白山愛児園のこどもたちも  
毎年楽しみにしています。



# ご寄付をくださった皆さん

※順不同  
※令和5年9月～令和7年1月末日まで掲載しております。

片山光晴様  
宇井令子様  
田辺明子様  
松本秀樹様  
永井隆吉様  
ノーマン優子様  
米沢優様  
吉垣君子様  
小島友弥様  
菅原涉様  
伊藤雅子様  
樋口誠様  
マサアキおじさん  
美濃谷節子様  
宮田恵子様  
佐藤益朗様  
田上直子様  
福田勝樹様  
星野安正様  
中澤ゆき子様  
鈴木涼平様  
井口幸洋様  
石坂桂子様  
吉元進様  
米倉由布子様  
木村美弥子様  
菊池良子様  
水野辰朗様  
古賀茂明様  
古賀祐子様  
石橋希子様  
田中壽雄様  
高橋恵様  
木下正幸様  
中村秀久様  
Y・N様

田野崎 薫 様  
瀬川 健太 様  
けろんた 様  
かのん 様  
伊藤 晓志 様  
鈴木 敏子 様  
齊藤 利恵子 様  
海老根 泉 様  
菊池 広孝 様  
田中 宣明 様  
眞川 桃子 様  
上地 雄輔 様  
古澤 深雪 様  
野坂 悅子 様  
飯島 由里子 様  
藤井 千尋 様  
上石 満 様  
八木橋 優子 様  
清水 ひろみ 様  
丹下 勉 様  
伊藤 由紀子 様  
石井 美代子 様  
阿部 陽子 様  
佐々木 哲雄 様  
マツザキ 様  
石黒 英世 様  
吉澤 稔雄 様  
川本 勝 様  
川俣 尚彦 様  
津田 ゆづ香 様  
諭訪魔 選手 様  
やす子 様  
飯田 正人 様  
田中 秀樹 様  
西野 樹 様  
池田 千尋 様  
鈴木 鳯 様  
鈴木 崇浩 様

アカシアグリーンサポート	様
新ゆりグリーンプラザ商店会	様
新百合ヶ丘商店会	様
日生百合ヶ丘自治会	様
東百合丘町会	様
けやき自治会	様
アカシア自治会	様
ボプラ自治会	様
新百合ヶ丘自治会	様
川崎市立王禅寺中央小学校	様
川崎市立王禅寺中央中学校	様
川崎市立長沢中学校	様
一般社団法人 神奈川県養豚協会	様
エバラ食品株式会社	様
株式会社 カジノヤ	様
宇賀梨園	様
株式会社 ヴィーアーチュアスサークル	様
株式会社 新都心エージェンシー	様
ファミリーマート王禅寺西店	様
株式会社 フレーベル館	出版コンテンツ事業部
一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会	会員
ノブレス新百合ヶ丘有志一同	様
至誠館さくら乳児院	様
未来太鼓道場	様
梵天様	
プロレスリング・ヒートアップ株式会社	様
有限会社 ミタテホーム	様
株式会社 あかもと本舗	様
株式会社 エリアブレイン	様
アンティーケ彦根	様
全国シャンメリーアー協同組合	様
公益財団法人 報知社会福祉事業団	様
日本鏡餅組合	様
ほつともつと	様
一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会	様
横浜銀行	様
ロンサール・P・L	様
公益財団法人 每日新聞東京社会事業団	様
百合丘めぐみ幼稚園	様
横浜モンテッソーリ幼稚園	様
株式会社 トラストコート	様
株式会社 カプセルZ	様
株式会社 ShCreations	様
株式会社 王将カードサービス	様
Yai Yai	様
手の長いおじさんプロジェクト	様

ぐるーぶ・もこもこ 様	一般社団法人 日本競輪選手会 神奈川支部 様	株式会社 セント 様	株式会社 関東アイスクリーム協会 様	株式会社 トレカで子どもを笑顔にする会 様
株式会社 泉屋東京店 様	柿生郷土史料館 様	株式会社 プルデンシャル生命保険 様	株式会社 日本競輪選手会 神奈川支部 様	株式会社 那須記念財団 様
赤嶺農園 様	ありがとう園 様	横浜西口一タリークラブ 様	横浜西口一タリークラブ 様	株式会社 ビースリー 様
connect 様	株式会社 ワーカーズコレクティプ家事介護にじ 様	株式会社 ケンエレファント 様	株式会社 ワーカーズコレクティプ家事介護にじ 様	株式会社 ワーカーズコレクティプ家事介護にじ 様
川崎市長 福田紀彦 様	川崎市社会福祉協議会 様	社会福祉法人 白山福祉会 様	社会福祉法人 ゴーハチ 様	株式会社 ゴーハチ 様
川崎市社会福祉協議会 様	社会福祉法人 白山福祉会 様	特別養護老人ホーム ラスール麻生 様	社会福祉法人 セイワ 様	株式会社 セイワ 様
尚武館 様	日本競輪選手会 神奈川支部 郡司浩平 様	特別養護老人ホーム ラスール麻生 様	障害者支援施設 バルーンアートジャパン 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
株式会社 ハンズ 様	一般社団法人 日本レコード協会 様	特別養護老人ホーム ラスール麻生 様	障害者支援施設 バルーンアートジャパン 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
FRAGRACY 様	たいまつ食品 株式会社 様	川崎市長 福田紀彦 様	川崎市長 福田紀彦 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
安岡スタジオ 様	認定NPO法人 グッドライフ 様	川崎市長 福田紀彦 様	川崎市長 福田紀彦 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
オールジャパンプロレスリング 株式会社 様	認定NPO法人 グッドライフ 様	川崎市長 福田紀彦 様	川崎市長 福田紀彦 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
株式会社 杉本カレンダー 様	株式会社 ハンズ 様	川崎市長 福田紀彦 様	川崎市長 福田紀彦 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
新日本カレンダー株式会社 様	株式会社 ハンズ 様	川崎市長 福田紀彦 様	川崎市長 福田紀彦 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
株式会社 タチカラホールディングス 様	株式会社 タチカラホールディングス 様	川崎市長 福田紀彦 様	川崎市長 福田紀彦 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様
晴れ着の丸昌 横浜店 様	株式会社 タチカラホールディングス 様	川崎市長 福田紀彦 様	川崎市長 福田紀彦 様	株式会社 バルーンアートジャパン 様

その他、匿名でも多くのご寄付を頂戴いたしました。



たくさんのご寄付を  
ありがとうございます



# ご招待者・ボランティアの皆さん

毎年セーリングの他に、食事や釣り等普段できない体験をさせていただいている

1か月に1度美味しいご飯を作りに来てくださっています

刀千舎さま『焼き出し』



白山愛児園まつりにて、こどもたちと交流していただきました

刀千舎さま・APACHEさま・INASE Charity Fightさま・漢気・SIMON JAPさま『焼き出し』



日頃からお世話になっているボランティアのお一人です

井口幸洋先生・長瀬亮さま『水鉄砲工作教室』



こどもたちのリクエストした曲を演奏して下さる音楽家

梵天・未来太鼓道場さま『太鼓体験』



七五三の着付けやヘアセット、子供用着物販賣等を

安岡スタジオさま・望月明子さま『七五三』



ご招待等様々な場面でご支援いただいている

『ヨットセーリング体験』



『ポケモンカードイベント』



connectさま『浴衣着付け・飾り工作体験』





## 読売光と愛の事業団さま 『野球観戦』



オールジャパン  
プロレスリング株式会社さま  
『プロレス観戦』



西野樹さま・池田千尋さま  
鈴木崇浩さま・鈴木颯さま  
『バスケ選手との交流』



プロレスリング  
ヒートアップ株式会社さま  
『プロレス観戦』



SOME CITYさま  
『バスケットボール観戦』



クリアソン新宿さま  
『サッカー観戦』  
待いただきました



横浜幸銀信用組合さま  
『野球教室』

この他にも、たくさんの方々、団体のみなさま等にご支援いただいております。

横浜グリッツ 様	白山まちづくり協議会 様	アカシアグリーンサポート47 様
東百合丘町会 様	けやき自治会 様	アカシア自治会 様
ボプラ自治会 様	さつき第一管理組合 様	一般社団法人みらいこども財団 様
真福寺Football Club 様	プロレスリング・ヒートアップ株式会社 様	川崎純情小町☆ 様
Sora Japanity 様	特別養護老人ホーム ラスール麻生 様	Halau O Pua Olena 様

川崎市あゆみの会	様
かわさき社会的養育をささえる会	様
イチノイー様	
全国共済法人神奈川県生活協同組合	様
日産労連POセントラーゆうらいふ	21様
公益財団法人報知社会福祉事業団	様
株式会社七十八様	
新百合子どもミュージカル児童劇団大きな夢	様
あおば子どもミュージカル	様
L C B G r o u p 様	
公益財団法人新日本イルハーモニー交響楽団	様
N P O 法人カカラの木	様
川崎市福祉人材バンク	様
テレビ朝日福祉文化事業団	様
ハッピードリームサーカス	様
ジヤパンメディカルカード協会	様
一般社団法人F-connect	様

# 地域に参加する



日頃お世話になっている地域に  
わたしたちができること

## 公園の草刈り・清掃活動



(地域の自治会)



公園緑地保全活動



## 公園の草刈り・清掃活動



(地域の町内会)

## 公園づくり



(みんなで公園をきれいにしよう！)



# はばたくわかば



大量の餃子

中学一年生から白山愛児園で過ごして、日々は気が付けばとてつに過ぎ去り、現在は社会人として働いている自分がいることに驚いています。

白山愛児園では食事が美味しかったり、楽しかったりと、そのため食事の時間を楽しみにしていた記憶があります。私自身は中学生のころから気分で残してしまったこともあります。だが、出た料理はとにかく何でも食べ、おかげまで平らげる子どもでした。朝に肉巻きおにぎりが出たり、匂に砂だけのあさりのボンコレパスタが出たり、子どもたちや職員と夕食用に大量の餃子を皮から作つたりと……白山愛児園での食事は今でも心に残っています。

また、いろいろな場所へ行ったことも思い出です。夏は静岡県の黄金崎で海水浴を楽しみながらのキャンプ、冬は長野県で職員のIさんの実家に宿泊してのスキー旅行をしたことが一番の旅行の思い出です。キャンプではバーベキューで肉や焼きそばを大量に食らい、スキー旅行では人生で初めてからすみど

月日が流れるのは想像以上に早いもので、中学一年生から白山愛児園で過ごして、日々は気が付けばとてつに過ぎ去り、現在は社会人として働いている自分がいることに驚いています。

白山愛児園では食事が美味しかったり、楽しそうなプリントを投げかけてくださつたりと、日々の振り返りや雑談など何度も自分自身のキャリアについて考える機会は多かつたのですが、当時高校生にもなつて具体的な想像はできていませんでした。

そんな私ですが、白山愛児園で過ごしていく中で職員の方々全てに支えられた経験から児童福祉を主に取り扱っている大学の学部へ進学し、今では（白山愛児園ではないですが）児童養護施設で働いています。子どもへの対応だつたり、支援の方法だつたりで葛藤を日々感じていますが、より良い支援を模索しながら毎日を過ごしています。

畳まきの後の掃除



料理の手伝い中



書初め！



部屋のみんなと



S君誕生日会

本格的な店で十割そばを食べたことは今でも思い返します。

白山愛児園で生活をしていたなかで、私が特に困っていたことは自分の将来の展望が全くない」とでした。職員の方々が『将来の自分を予想して書いて』といったようなプリントを投げかけてくださつたりと、日々の振り

# はくさん児童家庭支援センター

こんにちは！はくさん児童家庭支援センターです。

児童家庭支援センターとは、児童福祉法に基づいた

0歳から18歳までの子どもとその家族のための相談機関です。

『相談機関』と言われると、なんだかハードルが高い・・・

こんな相談していいのかな・・・と思うこともあるかもしれません。

子育ての悩みは尽きないので、子どもの成長と共に解決することもあれば

成長と共にまた新しい悩みも生まれます。

そんな時に、家族で考えることに行き詰ったり、子どもとの関係が  
ぎくしゃくしたりということがあれば、「誰かに話す」「相談する」ということが  
有効な場合があります。『相談』とは専門家がアドバイスをして、  
問題を解決することだとは思っていません。

ご家族、ご本人それぞれのお話を聞いて、

これまでご家族が積み重ねてきたもの、今の気持ち、今後の希望等を共有し  
それらを解決したり叶えたりするためにどのようなことが出来るか一緒に考え、  
支えるチームになることが『相談』だと思っています。

ぜひお話を聞かせください！お待ちしています。（相談員：佐野）

わたしは佐野です



お問い合わせ先 ☎ 044-712-4073

お気軽にご相談ください♪



## 《相談事業》

対象：18才までのお子さまとそのご家族

スタッフ：社会福祉士・心理士 等

利用料金：ご相談は無料です

受付日時：平日（月～金）9:00～18:00

（祝日と年末年始はお休み）

○来所相談 ※事前に電話でご予約ください

○電話相談

○訪問相談

ご自宅、学校や保育所等の所属機関

お近くの地域子育て支援センター、こども文化センター等

## 《子育て短期利用事業》

ショートステイ（宿泊預かり）  
デイステイ（日中預かり）

～保護者の方が育児疲れ・病気・事故・入院等により  
子育てが一時的に困難になった場合に  
一定期間お子さまをお預かりします～

対象：川崎市在住の2才～小学6年生まで

利用料金：有料 ※詳細はお問い合わせください

利用方法：事前面談・申し込みが必要です

まずはお電話にてお問い合わせください



※保護者・お子さまが感染症の場合等、ご利用いただけない場合  
があります

玩具のあるスペースで  
親子でゆっくり過ごしませんか？



## 《子育てサポート事業》

～就学前のお子さまと保護者の方のフリースペース～  
『子育てスペース・マン』

日時：第2・第4水曜日 10:00～12:00

利用料金：無料

利用方法：予約制

※詳細は下記LINE、Instagramでお知らせしています



はくさん児童家庭支援センター



HAKUSAN\_JIKASEN

## 《親才ヤ講座》

～発達が気になるお子さまの保護者や支援者のための講座～  
子どもへの理解、日頃の育児のヒントに繋がるような  
専門的な講師の方々による講座です。



# 地域交流スペース

区内・当施設近隣で、主としてお子さまたちの育成に携わっている団体等、非営利の活動を行う個人・団体に当施設内のスペースをお貸しします。詳しくは下記連絡先までお気軽にご連絡ください。



所 在 地：白山愛児園内（白山1-1-5）

利用時間帯：10:00～17:00（応相談）

休 み：年末年始

お 問 合 せ：044-712-4071

地域コーディネーター 隅元まで

利 用 料 金：無料

面 積：104.9 m<sup>2</sup>

諸 設 備：冷暖房完備 / キッチン有り（IH）/ トイレ有り

貸出可能：スクリーン / プロジェクター / マイク

スピーカー / 机 / 椅子 他

用 途：ミーティング / ワークショップ / 勉強会

サークル活動・イベント

※内容によってはお断りする場合があります。



## ▽地域交流スペースにて定期利用中の団体▽

### 白山こども図書館

#### ほんの森

～赤ちゃんからシニアまで  
本を読んだり遊んだりのんびり楽しめる  
にぎやか図書館です～

○毎週火曜日

10:30～12:00  
10:30～おはなし会・わらべうた  
本の選び方相談など

○第4土曜日

13:00～15:00

※詳細はお問い合わせください

メール：yuri-niji@msn.com

ホームページ：<http://honomori.starfree.jp>

### にこりん

～ハンディをもつこどもと  
そのママのためのサークルです～

月に1回、一緒に遊んだり、おしゃべり  
したり情報交換をしたりしています

先輩ママが保育ボランティアに入ることも  
あり、くつろげるひとときです

活動場所や時間は変更があるので、  
事前にお問い合わせください

※詳細はお問い合わせください

メール：[nikorin@ju.ciao.jp](mailto:nikorin@ju.ciao.jp)

ホームページ：<http://nikorin2003.jimdo.com/>

### 編集後記

ここまでお読みいただきありがとうございました。

当初は右も左もわからずに編集していた広報誌『わかば』。

今は読んでくださる皆さまの顔が次々と浮かび、あれも載せたい！これも載せなきゃ！と盛りだくさんで、今号も泣く泣く削ったものばかりです。。。

たくさんの自然、たくさんの行事、たくさんの坂とたくさんの優しさであふれたこの地域でこどもたちと共に成長できることを誇りに思います。11年目ということで、まだまだ『わかば』のような私たちではありますが皆さんからエネルギーをいただきながら成長し続けますので、これからもどうぞ宜しくお願ひいたします。《隅元》